

平成 2 3 年 1 2 月

# 伊東市議会 1 2 月定例会

## 一 般 質 問 要 旨

伊 東 市 議 会

一 般 質 問 順 序

- 1 佐々木 清 君
- 2 鳥居 康 子 君
- 3 四 宮 和 彦 君
- 4 佐 山 正 君
- 5 三 枝 誠 次 君
- 6 浜 田 修 一 郎 君
- 7 浅 田 良 弘 君
- 8 森 篤 君
- 9 重 岡 秀 子 君
- 10 掬 川 武 義 君

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 佐々木 清

- 1 観光地伊東の今後について以下の3点を伺う。
  - (1) ジオパークの事業推進計画と伊豆観光圏を活用した伊豆半島への誘客対策について
  - (2) 手石海丘を観光資源として売り出す考えについて
  - (3) 年間を通じて観光イベントなどの企画や情報発信を協議する常設機関の設置について
  
- 2 伊東市のまちづくりの方向性について以下の3点を伺う。
  - (1) 人口減少を食いとめる政策としての雇用対策などについて
  - (2) 市民活動グループが一堂に集えるコミュニティセンターの開設について
  - (3) 新市民病院開院へ向けて「地域医療を守る」視点に立った運営などについて話し合う場の設置について
  
- 3 介護保険事業の方向性について以下の3点を伺う。
  - (1) 地域包括支援センターの運営方法について
  - (2) 特別養護老人ホームの入所待機者400人に対する対応策について
  - (3) 拠点施設の整備と介護職員の交流センターの開設について

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 鳥 居 康 子

1 子育て支援の観点から、乳幼児医療費助成制度における対象年齢の引き上げについて伺う。

また、インフルエンザの予防接種に関して、対象を乳幼児、中学生にまで拡大すべきと考えるが、いかがか。

2 買い物要支援者（買い物難民）と言われる高齢者の方々に対し、市として支援をすることが必要と考えるが、いかがか。

3 医療費の負担を軽減するため、ジェネリック医薬品（後発医薬品）の普及を進めるべきと考えるが、いかがか。

4 防災の観点から、防災情報については同報無線、ケーブルテレビ、携帯電話等を利用した情報伝達が行われているが、それらの情報が届かない地域や市民に対してどのような手だてが考えられるか。

また、これまでのさまざまな災害の経験から、女性の視点を取り入れた防災計画を立てるべきと考えるが、いかがか。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

### 1 伊東市の地域防災計画について伺う。

(1) 伊東市地域防災計画の平成22年度修正内容について伺う。

(2) 地域防災計画については、地域の独自性が反映されるべきものと考えますが、国県における防災計画との関係、地域防災計画の策定手順について伺う。

また、伊東市独自の取り組みとして特筆されるものは何か。

(3) 死者を出す震災被害は近代に入ってからには本市において発生していないと思われる。本市におけるさまざまな災害の歴史において、人的被害を伴う甚大な被害をもたらした災害にはどのようなものがあるのか伺う。

(4) 地域防災対策の立案に当たっては、専門的かつ学術的な見地から防災を検証する必要があると考えるが、そうした見地から、防災に関する専門家を専門部署に配置すべきと考えるが、いかがか。

### 2 伊東市の海岸景観とその整備について伺う。

(1) 伊東沖は大型艦船が停泊するのに非常に適していると言われている。一方で、伊東の港湾に大型艦船は接岸できないのが現状である。観光の見地だけでなく、防災上の観点からも、大型艦船が接岸できる港湾整備は伊東市にとって非常に重要であると考えますが、白石マリンタウンの将来の事業計画の可能性も含め、港湾整備のビジョンを伺う。

(2) 本年の伊東マリンタウン内のサンライズマリーナの現時点までの利用状況について伺う。

(3) オレンジビーチ等の砂浜は貴重な観光資源の一つであり、より一層の利活用を推進すべきと考えるが、現状ではさまざまな問題点もある。オレンジビーチでビーチ・アクティビティを開催する団体からはオレンジビーチについて次のような指摘がされている。こうした問題に対して、市としてどう考えるか伺う。

ア 湯川中継ポンプ場からなぎさ公園に至るまでの道路沿いの鉄さくは砂浜へおりのアプローチを限定的なものにしており、歩きたくなる海辺になっていないが、いかがか。

イ ビーチ・アクティビティで使用する資機材を車で搬入する場合のアプローチ、スペースが十分ではないが、いかがか。

ウ あえて海岸線を鉄さくで覆う意味は何か。

エ 国や県への要請が必要な問題であることは理解するが、伊東市として海岸利用はどのような方向にあるべきと考えるか。

(4) 海岸線道路、砂浜を利用したレクリエーション活動の企画や開催に対する市の支援体制について伺う。

ア オレンジビーチを団体が利用する場合、県への利用許可申請が必要となるが、こうした利用手続について市としてのサポートは行っているか。

イ 伊東市は毎年1月にオレンジビーチマラソンを開催しているが、現在、福祉団体やその関係者の中には、オレンジビーチマラソンへの参加を全国の障がい者に呼びかけようといった動きもある。こうした活動に対しては、市としても積極的に支援すべきと考えるが、いかがか。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 山 正

1 按針祭の花火大会に次ぐ大きなイベントであるオレンジビーチマラソンに関し、以下3点について伺う。

(1) オレンジビーチマラソンが、本市のスポーツ振興、地域活性化の観点から、どのような位置づけとなっているのか市長の考えを伺う。

(2) 第1回大会からの経緯について、また、昨年度開催の第45回大会における参加者の数及び居住地について伺う。

(3) 今後参加者が増大することが予想されるが、参加者の人数を制限することなく開催するために、会場であるバイパスの上下4車線を利用してはいかがか。

2 市民スポーツ振興の観点から、以下3点について伺う。

(1) 小室山テニスコートに関し、利用率の向上策とともに、高齢者の利用に対し減免措置を設ける考えはないか伺う。

また、照明設備の設置に対する考えについて伺う。

(2) 市民体育センターの利用状況について伺う。

また、シャワー室の設置要望の声をよく聞くが、設置に対する考えについて伺う。

(3) 将来的なビジョンとして、総合運動施設の建設に対する考えについて伺う。

3 市道三の原線道路改良工事に関連し、国道135号との交差点改良工事の進捗状況及び整備概要について伺う。

4 祝祭日等、慢性的に起きる国道135号の吉田地域の渋滞に伴い、抜け道として頻繁に利用されている市道長畑道上線の安全対策について伺う。

5 小学校の学習実態に関し、以下2点について伺う。

(1) 基礎学習の習得は必須であると考える。例えば算数では、九九算については習得率100%を目指していると思うが、現状について伺う。

(2) 基礎学力のさらなる向上を目指すために、本市としての特色ある対応策について伺う。



## 一 般 質 問 要 旨

議 員 三 枝 誠 次

1 本市における有効求人倍率が最低を記録する中、市役所内におけるワークシェアリングなどにより雇用の拡大を図る必要があると思うが、その考えを伺う。

あわせて臨時職員を含む職員の給与のあり方についても伺う。

2 各自治体において取り組まれている債権管理条例の制定や一元管理などの先進的な債権管理の手法の導入について、本市として実施されるお考えはないか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 浜 田 修 一 郎

- 1 駿東伊豆地区における消防救急広域化の進捗状況について伺う。
  
- 2 伊東市地域防災計画について
  - (1) 避難救出計画における避難準備情報、避難の勧告・指示の発令基準を明確にすべきではないか。
  
  - (2) 避難所の定義について伺う。
  
  - (3) 新井地区の避難所である竹の台幼稚園新井分園(閉園中)の管理状況について伺う。
  
- 3 防災業務、施設の整備について
  - (1) 20カ所の広域避難場所、63カ所の避難所における耐震性防火水槽の設置状況、災害用の水ろ過器の設置状況について伺う。
  
  - (2) 消防団員への夏季用活動服、緊急出動用防火服の貸与状況について伺う。

- 4 防火、防犯上、また、町の景観上の観点から、良好な住環境を保つための空き家対策について伺う。
  
- 5 現在、保育園、幼稚園、小学校においては、防災ずきん等を奨励し、保護者負担で購入し使用しているが、防災用ヘルメットへ転換し、配付すべきと考えるが、いかがか。
  
- 6 平成16年10月の台風被害以降一般開放されていない宇佐美中学校のプールを再開できないか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 浅 田 良 弘

- 1 本市地域防災計画を踏まえ、防災対策に関する現状と課題について、以下の6点を伺う。
  - (1) 自主防災組織の機能強化及び資機材の補充整備について
  - (2) 有事における市民への情報伝達及び緊急時の相談窓口について
  - (3) 関係機関や市内事業所等との協定等連携体制について
  - (4) 広域避難場所の資機材整備について
  - (5) 災害時要援護者の情報収集及び避難支援対策について
  - (6) 義務教育での防災教育の現状について
  
- 2 鎌田区及び連合町内会からの要望事項により、交通安全の観点にかんがみ、市道広野・宮川線の全線舗装改修、また、市道下方・海立線と市道広野・宮川線が交わる交差点の安全対策について、主たる関係機関との道路環境の検証が必要と考えるが、いかがか。
  
- 3 本市指定校（学区）変更に応用する現行の指定校変更許可基準の事由に、児童・生徒本人の意見や地域の声などを加え、それを重視すべきと考えるが、いかがか。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 森 篤

### 1 自治について

自治体の経営において、経営に住民自身がいかにかかわるかは極めて重要であり、折しも地域主権の進展に係る法整備が進む中で、「住民自治」はいかにあるべきと考えるか、市長の信念を質す。

### 2 文化について

自治体の経営は、大所高所、長期的な視野の中で考えるべきであり、とりわけ時間をかけて形成され、自治体そのものの骨格となる文化をいかに考えるかは極めて重要であることから、「文化政策」はいかにあるべきと考えるか、市長の信念を質す。

### 3 教育について

子供たちの健全な育成を一層深く希求することに専念できるようにするため、現行の教育委員会の持つ職務権限のうち、スポーツに関すること、文化に関することを市長の職務権限に移すことについて教育長の考えを質す。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 市民、特に子供を持つ保護者が心配している放射能汚染への対策について伺う。
  - (1) 庁内に放射能対策会議などの体制をつくり、情報を共有し、対応を考えていくべきと考えるがいかがか。
  
  - (2) 子供にかかわる施設については定期的な計測と公表を行い、また給食の食材に係る情報なども、わかりやすく広報すべきと考えるがいかがか。
  
- 2 子供に対する医療費助成について、近隣自治体の状況にかんがみ、本市としても、中学卒業まで拡充し、子育てを支援すべきと考えるがいかがか。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 3 一人一人を大切にし、安定した学校教育の充実のために、学級支援員や学校図書館司書などの大幅増員が必要と考えるがいかがか。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 掬 川 武 義

- 1 経済効果を上げるため、光ケーブルインターネットが市内全域で使用できるように働きかけをすべきと思うが、市長の考えを伺う。
  
- 2 県指定の有形民俗文化財「富戸魚見小屋」の改修、門脇灯台の展望台内部の修理、さらに城ヶ崎一带の整備について伺う。
  
- 3 太陽光発電の推進について、今までの対応と、今後の計画について伺う。
  
- 4 各地において首長による議員定数の削減が提案されているが、議員定数の削減について市長の考えを伺う。